



この本の特徴



1 ぜったいできます！

✔ 操作手順を省略しません！

解説を一切省略していないので、途中でわからなくなることがありません！



✔ あれもこれもと詰め込みません！

操作や知識を盛り込みすぎていないので、スラスラ学習できます！



✔ なんどもくり返し解説します！

一度やった操作もくり返し説明するので、忘れてしまってもまた思い出せます！



2 文字が大きい



✔ たとえばこんなに違います

大きな文字で
読みやすい

ふつうの本

大きな文字で
読みやすい

見やすいといわれている本

大きな文字で
読みやすい

この本

3 専門用語は絵で解説

✔ 大事な操作は言葉だけではなく絵でも理解できます



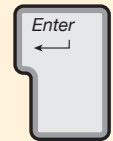
左クリックの
アイコン



ドラッグの
アイコン



入力の
アイコン



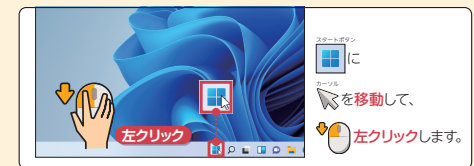
Enterキーの
アイコン

4 オールカラー

✔ 2色よりもやっぱりカラー



2色



カラー

目次

サンプルファイルのダウンロードについて 8

1

マクロとVBAの基本を知ろう

マクロって何?	12
VBAって何?	14
マクロを作る方法を知ろう	16
エクセルを起動しよう	18
マクロを作成する準備をしよう	20
セキュリティの設定を確認しよう	24
第1章 練習問題	26

2

記録マクロを作ろう

この章でやること～記録マクロを作る	28
「支店別売上目標」のファイルを開こう	30
記録マクロを作ろう	34
記録マクロを実行しよう	38
マクロを記録したファイルを保存しよう	42
マクロを記録したファイルを開こう	46
第2章 練習問題	50

3

記録マクロを修正しよう

この章でやること～記録マクロを修正する	52
記録マクロを表示しよう	54
記録マクロの内容を見てみよう	58
記録マクロの一部を削除しよう	60
記録マクロに命令を追加しよう	64
修正した記録マクロを実行しよう	68
修正した記録マクロを上書き保存しよう	70
第3章 練習問題	72

4

いちからプログラムを書こう

この章でやること～いちからプログラムを作る	74
プログラムを書く場所を用意しよう	76
プログラムを書く準備をしよう	80
プログラムを書こう	84
プログラムを実行しよう	88
第4章 練習問題	92

5

実用的なプログラムを作ろう

この章でやること～シートをコピーするプログラムを作る	94
新しいプログラムを作成しよう	96
変数を使おう	98
変数を宣言しよう	100
MsgBox 関数を使おう	102
メッセージボックスを表示しよう	104
If 文で処理を変えよう	112
条件を指定しよう	114
条件に一致したときの処理を書こう	118
条件に一致しないときの処理を書こう	122
プログラムを実行しよう	126
第5章 練習問題	130

6

ボタンからプログラムを実行しよう

この章でやること～ボタンを作成する	132
ボタンを作ろう	134
ボタンからプログラムを実行しよう	140
ボタンのサイズを変更しよう	142
ボタンの位置を変更しよう	144
第6章 練習問題	146

7

フォームを作ろう

この章でやること～フォームを作る	148
フォームを追加しよう	150
フォームの名前を指定しよう	152
フォームのタイトルを指定しよう	154
フォームの背景の色を変更しよう	156
フォームにラベルを追加しよう	158
フォームにテキストボックスを追加しよう	162
フォームにチェックボックスを追加しよう	168
フォームにボタンを追加しよう	172
ボタンの動作を指定しよう	176
フォームを表示するプログラムを作ろう	184
フォームを呼び出すボタンを作ろう	188
フォームの動作を確認しよう	190
第7章 練習問題	194

8

マクロ&VBAの困ったを解決しよう

「信頼できる場所」にファイルを保存する	196
プログラム実行中にエラーが表示された	200
VBE画面の文字を大きくしたい	202
練習問題解答	206

01 » マクロって何?



マクロを使うと、毎回繰り返し行っている操作を自動化できます。エクセルのマクロを使うと、何が便利になるのか知みましょう。

マクロとは?

エクセルでは、1つの作業を行うために、複数の操作が必要になる場合があります。複数の操作を一度に実行するための命令書のことを、**マクロ**と言います。マクロによって、同じ操作を繰り返し行う手間を省くことができます。

マクロを使わない場合

- 1 操作 A
- ↓
- 2 操作 B
- ↓
- 3 操作 C
- ↓
- 4 操作 D

マクロを使った場合

- 1 マクロの実行
- ↓
- 2 作業完了

マクロを使うと
複数の操作を
一度に実行できる

マクロで何ができるの?

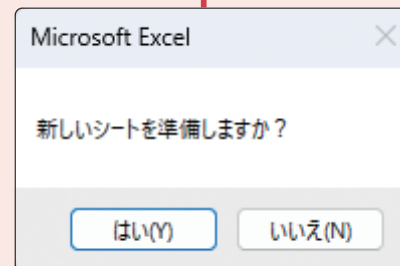
1 複数の操作を自動で行えます

本書では、表のデータを消去したり、シートをコピーしたりするなど、**複数の操作を自動的に行うマクロ**を作成します。

2 メッセージを表示できます

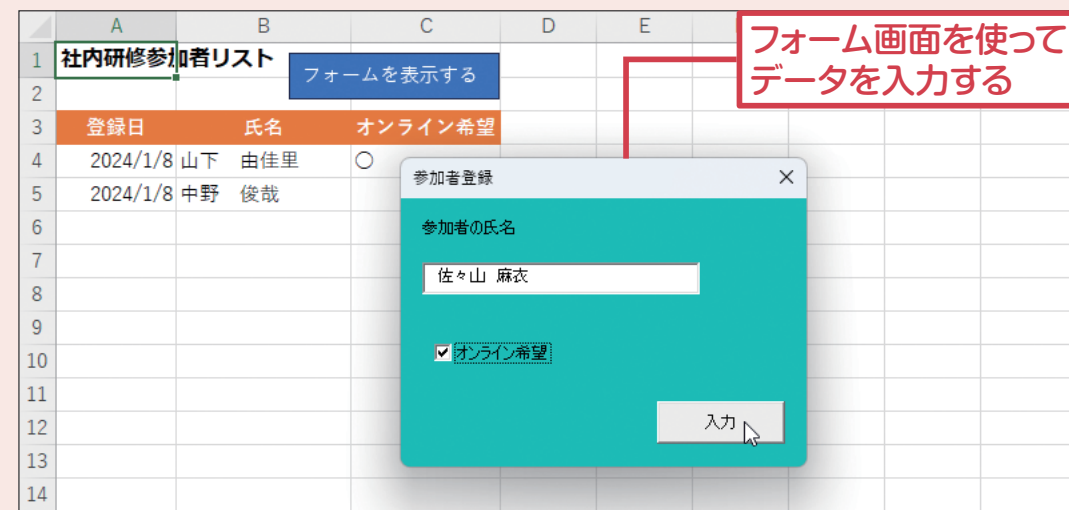
マクロを使うと、エクセルの画面上に**メッセージ**を表示できます。第5章では、シートをコピーするかどうかをたずねるオリジナルのメッセージを作成します。

オリジナルのメッセージ
を表示する



3 フォーム画面を作成できます

第7章では、**フォーム**というオリジナルの入力画面を作成します。



02 » VBAって何?



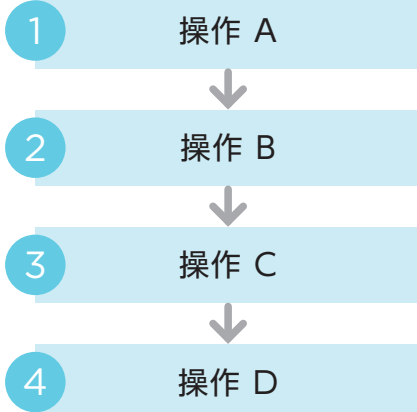
マクロの内容は、VBAというプログラミング言語を使って書かれています。ここでは、「マクロ」と「VBA」の関係を知りましょう。

📖 VBAとは?

VBA (Visual Basic for Applications) とは、マクロを作成するときに使うプログラミング言語のことです。

マクロの実態は、VBAを使って書かれた**操作の命令書**のようなものです。

実行する内容



マクロ (命令書)

```
Sub マクロ 1  
  ○×△○×△  
  ○×△○×△  
  ○×△○×△  
End Sub
```

マクロの内容は、VBAというプログラミング言語で書かれている

📖 マクロとVBAの関係は?

マクロは、**プログラム**の一種です。プログラムとは、人間がコンピューターにやってもらいたいことをまとめた命令です。

エクセルでマクロを作成するには、VBAという**プログラミング言語**を使ってプログラムを作成する必要があります。

エクセルの機能を使えば、VBAを知らなくてもマクロを作成することはできます。ただし、作成したマクロの内容を確認したり修正したりするためには、**VBAの基本的なルール**を知っておく必要があります。

マクロ

VBA

```
Sub データの消去 ()  
  Range("B4:C7").Select  
  Selection.ClearContents  
End Sub
```

マクロを構成する1行1行がVBAというプログラミング言語によって記述されている

03 >> マクロを作る方法を知ろう



マクロを作るには、「エクセルにマクロを作ってもらう方法」と「自分でいちからプログラムを書く方法」があります。

エクセルにマクロを作ってもらう方法

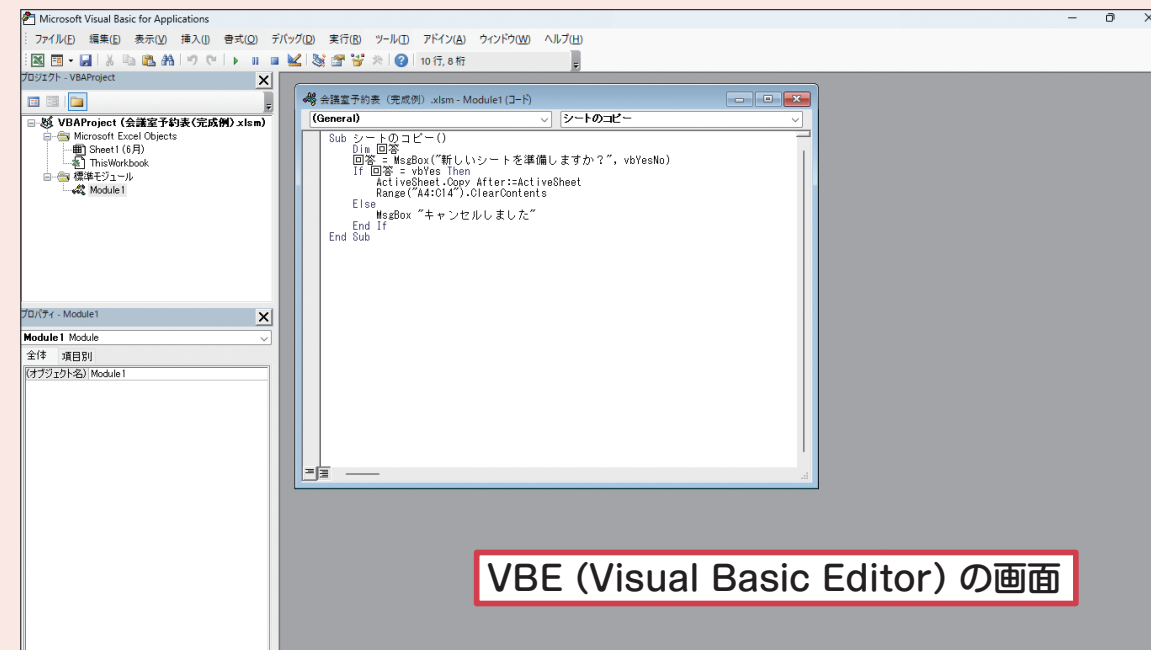
記録マクロという機能を使うと、エクセルを操作するだけで、マクロを自動で作成できます。記録マクロを利用すると、VBAを知らなくても、マクロを作成することができます。記録マクロは、次の手順で操作します。記録マクロについて、詳しくは第2章で解説を行います。

記録マクロの操作手順

- 1 操作の記録を開始する
- ↓
- 2 エクセルで操作する
- ↓
- 3 操作の記録を終了する
- ↓
- 4 操作した内容が記録マクロになる

自分でいちからプログラムを書く方法

いちからプログラムを書いてマクロを作成するときは、14ページで説明したVBAというプログラミング言語を使います。VBAを使うときは、エクセルの画面とは別の**VBE (Visual Basic Editor)**という画面を使います。詳しくは第3章～第8章で解説を行います。



VBE (Visual Basic Editor) の画面

コラム

記録マクロはあとから編集できる

記録マクロを使って作成したマクロも、実際にはVBAに変換されて保存されています。そのため、VBAを使っていちから作成したプログラムと同様に、VBEの画面を使ってあとから編集することができます。

04 » エクセルを起動しよう

マクロを作成するには、エクセルの準備が必要です。
Windows 11でエクセルを起動して、新しいファイルを開きましょう。

1 「スタート」ボタンを左クリックします



画面下の
スタートボタン
を
左クリックします。



スタートメニューが
表示されます。
すべてのアプリ > を
左クリックします。

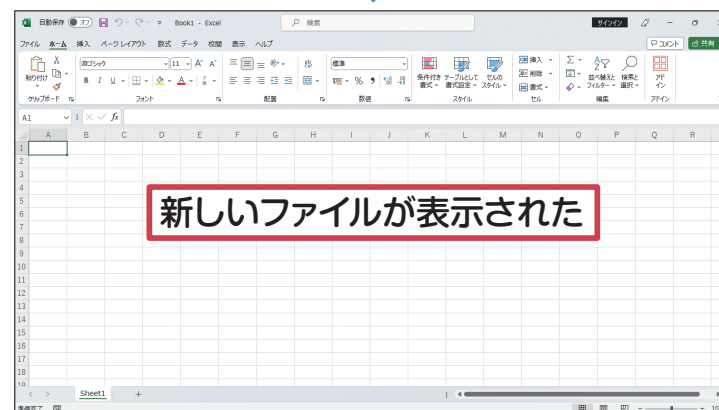
2 エクセルを起動します



アプリの一覧から、
Excel を
左クリックします。



エクセルが起動します。
空白のブック を
左クリックします。



新しいファイルが
表示されます。
ポイント
エクセルを終了するには、ウインドウの右上隅の ✕ を左クリックします。

05 マクロを作成する準備をしよう

マクロを作成したり編集したりするには「開発」タブを使います。前準備として、エクセルで「開発」タブを表示しましょう。

1 「ファイル」タブを左クリックします



エクセルを起動し、

ファイル タブを

左クリック します。



その他... を

左クリック します。

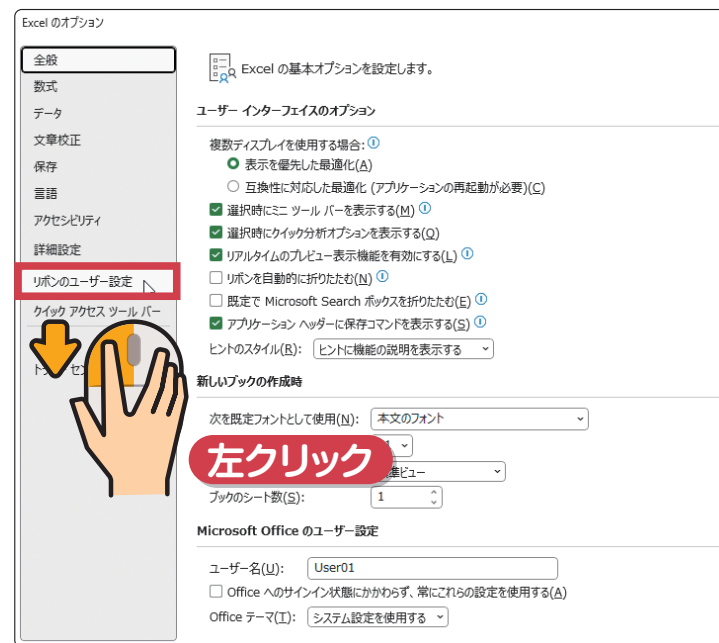
2 「オプション」画面を開きます



オプション を

左クリック します。

3 「リボンのユーザー設定」を開きます



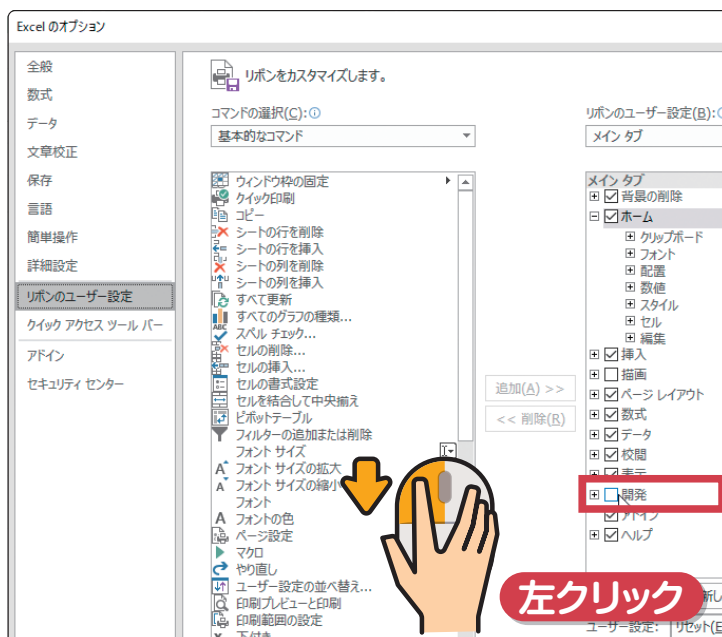
「Excelのオプション」画面が表示されます。

左側の **リボンのユーザー設定** を

左クリック します。

次へ

4 「開発」タブを表示します その1



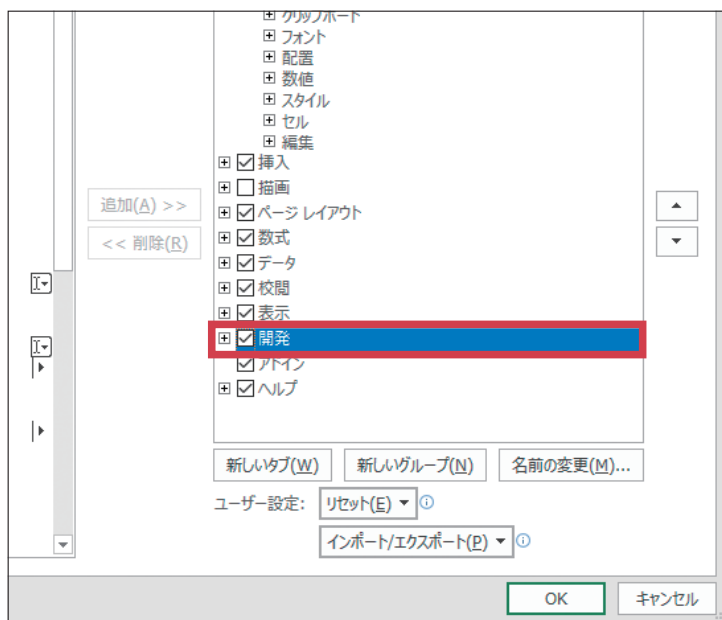
右側の
 開発 の
 を
左クリックします。

6 「Excelのオプション」画面を閉じます



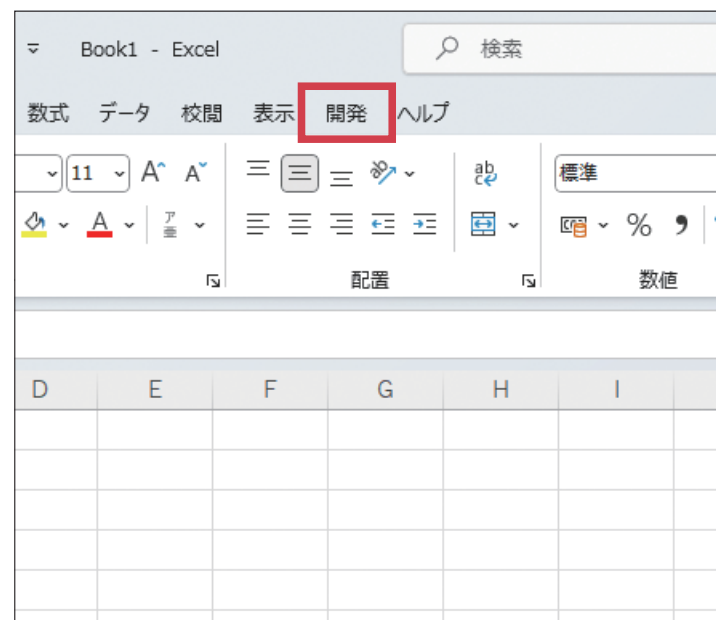
OK を
左クリックします。

5 「開発」タブを表示します その2



が に変わります。
これで「開発」タブが
表示されるよう
になります。

7 「開発」タブが表示されました

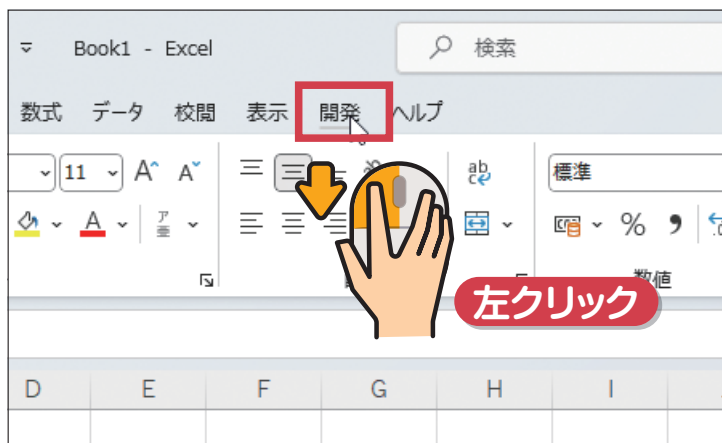


エクセルの画面に、
開発 タブが
表示されました。

06 >> セキュリティの設定を確認しよう

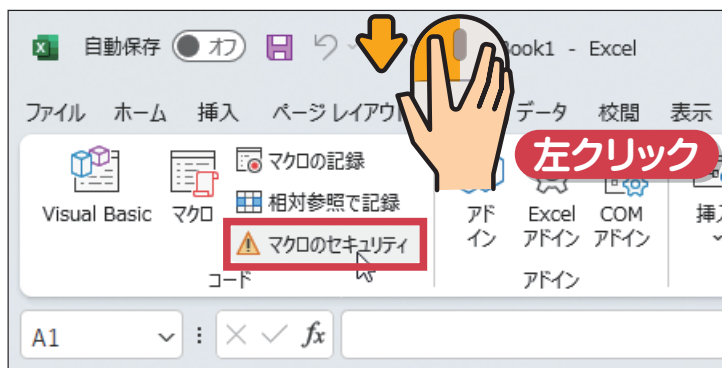
悪意のあるマクロからパソコンを守るために、最初はマクロが実行できない設定になっています。セキュリティの設定内容を確認しておきましょう。

1 「開発」タブを左クリックします



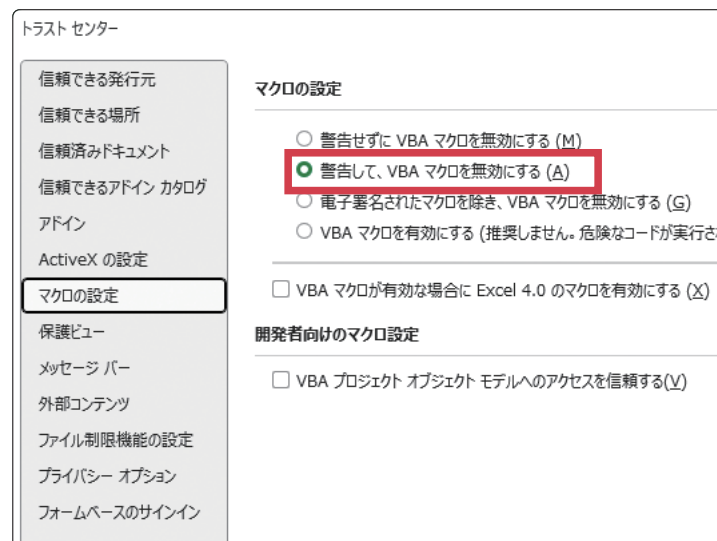
開発 タブを
左クリックします。

ポイント
「開発」タブは、20ページの操作で表示しておきます。



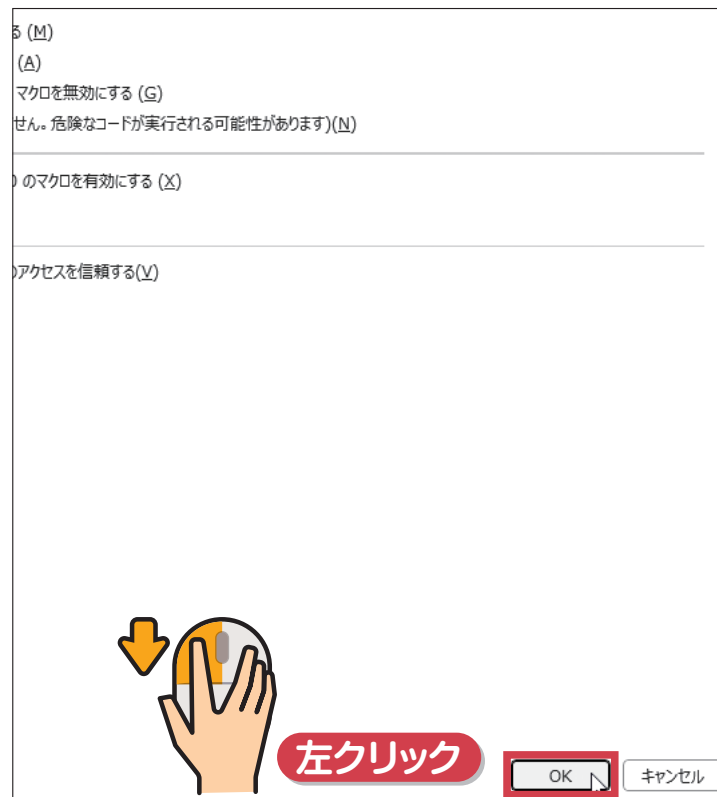
マクロのセキュリティ を
左クリックします。

2 マクロのセキュリティを確認します



「信頼センター」画面が表示されます。
警告して、VBA マクロを無効にする (A) が
選択されていることを
確認します。

ポイント
選択された状態は、●です。○になっている場合は、左クリックして●に変更します。



OK を
左クリックします。

これで、
マクロを利用する
準備が整いました。

練習問題

1 マクロとは何ですか？

- ① 操作を自動的に実行するための命令書のようなもの
- ② エクセルのワークシートに入力する計算式のこと
- ③ エクセルの画面上部に並んでいるタブのこと

2 VBA (Visual Basic for Applications) とは何ですか？

- ① マクロを作成するときに使う画面のこと
- ② マクロを作成するときに使うプログラミング言語のこと
- ③ アプリを起動するスタート画面のこと

3 マクロを作成したり編集したりするときに利用するタブはどれですか？

① ホーム

② 数式

③ 開発

2

記録マクロを作ろう

この章で学ぶこと



- 「記録マクロ」で何ができるかわかりますか？
- エクセルでファイルを開けますか？
- 記録マクロを作成できますか？
- 記録マクロを実行できますか？
- マクロを記録したファイルを保存できますか？
- マクロを記録したファイルを開けますか？